

事業計画書

(平成 25 年度)

施設名 横浜市十日市場地区センター
指定管理者 アクティオ株式会社

目 次

1 施設管理に関する基本方針

(1) 施設の管理運営について

- ① 基本理念について
- ② 予算の執行について
- ③ サービスのあり方について

(2) 施設の管理運営に対するニーズ等の把握について

- ① 地域の特徴のとらえ方と運営への反映の考え方
- ② 地域ニーズや利用者ニーズのとらえ方と運営への反映の考え方
- ③ 併設施設、他施設、地域活動をする団体、との連携

(3) 施設でのサービスの提供に対する考え方について

- ① サービス提供に関する基本的な考え方
- ② 施設の利用に関する取扱いについて
- ③ 活動の場を必要とする個人や団体に対する相談、調整、助言等について
- ④ ご意見、苦情及び情報公開の取扱いについて

(4) 施設の経営に関する考え方について

- ① 本年度の経営に関する基本方針について
- ② 効率的な運営、経費節減のための具体的な計画について
- ③ 横浜市の環境対策に対する取組みについて

(5) 職員体制・情報保持等の考え方について

- ① 職員の配置及び採用について
- ② 職員の研修計画について
- ③ 個人情報保護の措置について

(6) 緊急時対策について

- ① 防犯、防災の対応について
- ② その他緊急時の対応について

(7) 施設の保全について

- ① 建物・設備等の保守・点検について
- ② 清掃業務について
- ③ 植栽・樹木の維持管理について

2 自主事業に関すること

(1) 自主事業計画に対する基本的な考え方

- ① 自主事業について
- ② 自主事業の運営方法について
- ③ PRの強化について

3 基本協定書等に定めた目標達成に向けた取り組みについて

(1) 稼働率向上に向けた取り組みについて

(2) 利用料金収入増に向けた取り組みについて

(3) 幅広い年齢層を対象とした自主事業の展開に向けた取り組みについて

(4) その他、提案書提案内容達成に向けた取り組みについて

1 施設管理に関する基本方針

(1) 施設の管理運営について

- ① 基本理念について
- ② 予算の執行について
- ③ サービスのあり方について

① 基本理念について

アクティオは「来て良かったね」「また来たいね」と感じてもらえることを会社理念としています。

「人が集まるコミュニティ施設を、より快適に、より楽しく管理運営する」ため、指定管理事業・施設運営事業・イベント事業の3本柱を組み合わせ、広い視野からの提案、常に新鮮な情報と洗練されたサービスの提供により広く社会に貢献すべく日々邁進しています。

十日市場地区センターにおいても、ふさわしい職員・スタッフを育成し、利用者から「また来たいね」と感じてもらえる運営、講座等の事業を実施し、安心・安全で公平な施設管理を行います。

② 予算の執行について

館長とは別に施設内に経理担当者を、また本社にも東日本事業部専任経理担当者を配置することで経理体制を強化しています。

施設では独立した専用口座を開設し、本社とは切り離して入出金処理をします。

私どもは類似施設の指定管理者の経験をもとに、十日市場地区センターの支出計画に基づき、ムダ、ムラ、ムリを排除し、効果的かつ安全・高水準な業務運営を実行していきます。

民間企業としての特性を最大限に活かし、創意工夫をもって効果的な経費のスリム化に努めます。外部支払金額の抑制、内的管理経費縮減の継続的改善を心がけ、適正な経費縮減に努めます。

収入の管理につきましても、施設利用料金収入と自主事業による参加費のための専用の口座を開設し、施設の入金と本社からの送金が混在しないように施設経理担当と館長が責任を持って管理します。また、事務室には多額の現金を置かないように配慮いたします。

収入見込みを上回る収益が見込まれた場合は、利用者の要望・意見を参考にし、利用者のサービス向上が見込める用途を検討し、地区センター委員会です承を得ます。

③ サービスのあり方について

十日市場地区センターは地域住民のための公の施設です。公の施設では、施設の利用許可・施設の貸出・その他の利用者サービス提供に対して「公平性の確保」は欠かせません。

地方自治法244条に明記されている

「正当な理由がなく施設利用を拒否したり、不当な差別的取扱いを禁止する」ことからこれを順守し、利用者の公平な利用を図ります。

私どもはこの公平性の確保を強く認識し、仕組みの公平性・情報提供における公平性・接遇の公平性を重要視した、管理運営業務を行います。

- ・利用案内や利用方法(利用許可や貸出等)の策定
- ・重要変更時は地区センター委員会・利用者会議等の外部組織より意見をいただき決定
- ・利用案内の作成・公表
- ・施設専用ホームページ公開とメールマガジンの定期配信
- ・チラシ、ポスターの作成・掲示
- ・区報や館内での情報提供
- ・接遇マニュアルの作成
- ・スタッフ会議での情報共有
- ・定期的な接遇研修や人権研修の実施
- ・防災研修や防火訓練の実施

1 施設管理に関する基本方針

(2) 施設の管理運営に対するニーズ等の把握について

- ① 地域の特徴のとらえ方と運営への反映の考え方
- ② 地域ニーズや利用者ニーズのとらえ方と運営への反映の考え方
- ③ 併設施設、他施設、地域活動をする団体、との連携

① 地域の特徴のとらえ方と運営への反映の考え方

十日市場地区センターは、JR 横浜線十日市場駅開設以降、急速に住宅地として発展してきた地域にある地区センターです。立地場所が駅に近く、住宅地と商業ゾーンが一体となっているエリアであることから、あらゆる層の区民が行き交っています。また、統計によりますと緑区は横浜市全体と比較すると住民の平均年齢が低いことから、若い世代にも地区センターのPR強化を図っていきます。

運営への反映の考え方

新しい時代の地域コミュニティの形成の必要性

- STEP1: 利用者の世代の偏り、ニーズの多様化等を受け止め
- STEP2: 「わが街の地区センター」としての意識を高めていき
- STEP3: その結果、利用者が各世代層に偏らない地域コミュニティを目指す

十日市場地区センターは、“幅広い世代、利用者が様々な目的で集う地区センター”である事を受け止め、様々な人達が地域を支える「全層化」の新たなコミュニティを目指します。

② 地域ニーズや利用者ニーズのとらえ方と運営への反映の考え方

地域ニーズや利用者ニーズのとらえ方

地域の方々や利用者の要望やご意見、または不平・不満も把握し、利用者サービスに反映させることが極めて重要と考え、常にそのニーズの収集を行ないます。

- ・センター委員会、利用者会議の開催
- ・利用者との積極的なコミュニケーション「ホットボイス」(職員、スタッフからのお声掛け)
- ・アンケートの実施(ご意見箱の設置、利用者アンケート、自主事業後アンケート等)

運営への反映の考え方

「ホットボイス」やアンケート等で得た意見は、「スタッフ会議」で検討(状況によっては区に相談)の上、利用者会議や変更事項確認アンケート等で、利用者全体へ意見を求めます。

また、ルール変更の場合は、周知期間を設け、予め掲示板による案内や説明をいたします。団体の皆様には来館時に通知書をお渡しし、説明の上で実施します。

② 併設施設、他施設、地域活動をする団体、との連携

地域コミュニティの醸成や促進を図るため、地域住民、諸団体・機関・施設等と様々な形で連携していきます。

共催イベント	講師協力	告知協力	アウトリーチ	連携・協力
他の公共施設 学校法人・大学等の教育機関 地元小・中学校 地元保育園等 企業/商業施設 他	地域住民 ボランティア活動団体 企業/商業施設 専門家(教育機関、民間企業) 他	他の公共施設 学校法人・大学等の教育機関 企業/商業施設 交通機関 他	他の公共施設 地元小・中学校 地元保育園等 企業・商業施設 他	他の公共施設 学校法人・大学等の教育機関 企業/商業施設 医療機関 警察署・消防署 地域四連合自治会他

弊社指定管理地区センターとの連携

アクティオが指定管理者として管理運営する、横浜地区の複数の地区センターでのノウハウや実績を参考にして、地域住民や諸団体との連携・協力を深めていきます。

1 施設管理に関する基本方針

(3) 施設でのサービスの提供に対する考え方について

- ① サービス提供に関する基本的な考え方
- ② 施設の利用に関する取扱いについて
- ③ 活動の場を必要とする個人や団体に対する相談、調整、助言等について
- ④ ご意見、苦情及び情報公開の取扱いについて

① サービス提供に関する基本的な考え方

職員・スタッフは、常にアンテナを張り巡らせ、サービスの向上に努めていきます。

①利用者の視点に立ち、②小さな取り組みから、③できる限り経費をかけずに、④安全・安心・快適で温かいぬくもりのあるサービスを心がけ、利用者ニーズと利便性を考慮したサービスを図っていきます。

- ・新たな利便性の提供
- ・快適な雰囲気空間の提供
- ・ホスピタリティあふれる接遇
- ・有益な情報の提供
- ・魅力ある自主事業の開催

② 施設の利用に関する取扱いについて

地区センター条例や仕様書等に基づき「利用方法・ルール」を策定し、それを公表し、利用者に十分に理解されるよう対応します。接遇研修等も定期的に行い、施設スタッフの品質を保ちます。

- ・利用案内や利用方法(利用許可や貸出等)の策定と公表(施設内掲示、施設パンフレット・HPの作成)
- ・接遇マニュアルの作成
- ・定期的な接遇研修の実施

③ 活動の場を必要とする個人や団体に対する相談、調整、助言等について

自主事業講師として依頼した方、地域の方々から事業講師等で紹介していただいた方等をデータベース化します。講師の許可を得た上で、紹介や登録、地域の団体が講師を探している等への情報提供を行いません。また、自主事業報告ボードをエントランスに貼り出し、チラシだけでは伝わらない事業の様子を写真やレポートにしてわかりやすくPRし、新規参加への促進策とします。

④ ご意見、苦情及び情報公開の取扱いについて

ご意見や苦情は、当施設への期待や強い関心の表れであると受け止め、誠意ある対応をしていきます。特に苦情対応で大事なことは、発生を未然に防止する努力と、発生した際の即時の適切な対応です。

- ・説明は親切・丁寧・誠意をもって対応
- ・議論ではなく理解を得るような話し方
- ・迅速な解決
- ・次への未然防止策立案に活かします。
- ・行政に報告し、情報を共有します。



情報公開の取扱いについて

「横浜市の保有する情報の公開に関する条例」に基づき対応していきます。公の施設の一員として利用者の知る権利を保障するためにも、当施設の運営に関する情報の公開に努めていきます。

- ・実施機関の担当課等の連絡先の明示
- ・日常的な報告書類の整備
- ・対象の書類整備

1 施設管理に関する基本方針

(4) 施設の経営に関する考え方について

- ① 本年度の経営に関する基本方針について
- ② 効率的な運営、経費節減のための具体的な計画について
- ③ 横浜市の環境対策に対する取組みについて

① 本年度の経営に関する基本方針について

地区センター設置目的と緑区区政運営を踏まえ、運営方針を以下の通りとします。

十日市場地区センター運営方針

- ・運営・自主事業を通して、安心・安全の暮らしを発信していきます
- ・世代間交流や子育て支援事業を強化し、人の絆を深めていきます
- ・魅力あふれるまちづくりに連動した、誰もが参加しやすい多種多様な自主事業を実施していきます
- ・環境啓発やエコ推進事業の実施により、豊かな自然を次世代へ継承していきます
- ・情報の充実、おもてなしの心、更なる区民サービスの向上を図ります

十日市場地区センター基本方針

十日市場地区センターの設置目的を踏まえ、創意工夫のもと、公の施設として法令順守、公平な対応、安心・安全の確保、効率的な管理運営による経費削減、利用者ニーズへの確に対応する各種事業の実施及びサービスの向上を図ること、これを管理運営の基本方針とします。

② 効率的な運営、経費節減のための具体的な計画について

効率的な運営、経費の縮減は、最大の努力を要する必須項目ですが、その効率化や縮減が提供するサービスの質や内容の低下につながらないことを基本として取り組みます。

- ・物品調達、役務発注など、より合理的で効率の良い購買管理手法の取入れと実践により、徹底したコスト管理を行っていきます。
- ・業務フローや作業標準によるムダ、ムラ、ムリ作業の改善
 - * 不必要な電気、空調の消灯、節電・節水の呼び掛け
 - * 電源コンセントカバー取り付け
 - * 貸出備品などで、モノを大事にする意識を喚起 → 備品・消耗品費のコストを低減
- ・職員・スタッフが、多能工的な何役もこなせる職員マルチワーク体制
 - 業務のローテーションの自由度が増し、平準化がはかれるため、余分な人員配置が不要

③ 横浜市の環境対策に対する取組みについて

当地区センターにおいても、横浜市が推進する環境対策(横浜 3R 夢プラン)に沿って、施設運営管理をしていきます。

- ・横浜市の資源ごみルート回収に参加
- ・エアコンの温度設定は横浜市の設定に準じて対応
- ・夏場は緑のカーテン実施
- ・自主事業でのエコ意識の啓発
- ・利用者への意識喚起
 - 建物や設備を大事に使うことの大切さ、省エネルギー・省資源のための冷暖房の過度な使用の抑制、館内における「ごみゼロ」を目指すための協力をお願いしていきます。
- ・緑区は緑被率が18区中1位であることから、特に「緑の保全」に係わる環境への取り組みは推進して行っています。

1 施設管理に関する基本方針

(5) 職員体制・情報保持等の考え方について

- ① 職員の配置及び採用について
- ② 職員の研修計画について
- ③ 個人情報の保護の措置について

① 職員の配置及び採用について

職員配置について

- ・人員構成を行うにあたり、無駄のない効率的な運営を図ります。
- ・施設担当者を配置するとともに、本社が各分野の業務をフォローします。
- ・弊社指定管理施設との協力・連携を図っていきます。(横浜館長会・東日本事業部館長会 他)
- ・実行計画の実現に向けて施設担当者と館長が連携を図り、統制していきます。

- ・館長 1名
- ・副館長 1名
(以上管理職)
- ・事務職 2名
- ・コミュニティスタッフ
13名
- ・コミュニティスタッフ
(美化担当) 2名

	8時	9時	10時	11時	12時	13時	14時	15時	16時	17時	18時	19時	20時	21時	22時
開館時間	8時～22時														
利用時間		午前				午後①			午後②			夜間			
管理職・事務職(早番)	1～2名														
管理職・事務職(遅番)												1～2名			
コミュニティスタッフ(午前)	2名														
コミュニティスタッフ(午後)												2名			
コミュニティスタッフ(夜間)												2名			
コミュニティスタッフ(美化担当)	1名														
1日の人員体制	4～5名体制				4～6名体制			4～6名体制				3～4名体制			

採用について

一般公募と社内異動を併用しつつ、緑区の地域内からの採用を優先します。また、従事中の職員及びスタッフについても、アクティオ管理運営方針の理解度や就労意欲の高い方を、優先して採用していきます。

④ 職員の研修計画について

私どもの有する「人材育成システム」により、職員・スタッフの育成を行います。施設の職員・スタッフは担当する業務内容にかかわらず、施設に関する管理知識、接客知識などの館運営業務全般に必要な研修を行い、全員がすべての業務を補佐し合える職員・スタッフを養成します。

- ・マナー研修・業務研修 (採用時)
 - ・実務研修(OJT) → 年1回
 - ・リカレント研修/フォローアップ研修 (必要に応じて実施)
 - ・個人情報保護研修 → 年1回
 - ・人権研修 → 年1回
 - ・防災研修・防災訓練 → 年2回
 - ・役職別研修 (弊社指定管理施設館長会や地区センタースタッフ会議等で実施)
- その他、弊社指定管理施設での研修に参加

⑤ 個人情報の保護の措置について

「横浜市個人情報の保護に関する条例」及び条例施行規則等、個人情報に関連する法律等を順守し、運営管理上必要な個人情報については厳重に取り扱い、業務遂行時において知りえた情報は流出することのないようにその保護を徹底します。

- ・弊社個人情報保護方針の掲示
- ・書類はシュレッダーで処理
- ・ノートパソコン、書類は施錠できる場所に保管
- ・事務所内への職員・スタッフ以外の立ち入りを禁止
- ・利用者が記入する各種書類に個人情報保護に関する文言を記載
- ・個人情報保護に関する研修の実施

1 施設管理に関する基本方針

(6) 緊急時対策について

- ① 防犯、防災の対応について
- ② その他緊急時の対応について

① 防犯、防災の対応について

日常の運営において危険と思われる箇所・設備・業務を洗い出し、問題が発生する前に防止策の**手立て**をいたします。

「犯罪を発生させない」日常の運営における取組

- ・受付コーナーは空席にせず、常にスタッフが在籍し、来館者を把握します。
- ・来館者一人ひとりに対して、職員・スタッフが常に明るく、笑顔で相手の目を見てお声掛けをします。
- ・各コマ(午前・午後①・午後②・夜間)での館内巡回点検を徹底します。
- ・「防犯への備え」を「見える化」します。防犯グッズ(サスマタ・催涙スプレー・カラーボール等)の設置。
- ・利用者へ、自己管理意識を促す(ポスター掲示等)ことにより、盗難や事故の発生を防ぎます。

* 公共施設において被害が多発し始めているトイレ・更衣室等での盗撮・盗聴行為や、その器材の設置等を発見するため、私どもでは「電波クリーニング」を導入し、同様の犯罪を未然に防止しています。

「消防計画」に基づく防災訓練の実施

所轄消防署の協力を受け、年2回の防災訓練や研修を確実に実施し、万が一の不測の事態に際し全職員・スタッフが冷静に対応できるよう常に準備しておきます。

- ・避難訓練
- ・通報訓練
- ・消火訓練
- ・AED 取扱
- ・防犯訓練

館長が甲種防火管理者講習を取得、全施設スタッフが普通救命講習を受講します。

地域とともにやっている防犯、防災への取り組み

- ・防犯情報等は、情報内容に応じて職員・スタッフへ周知、館内に掲示。
- ・子ども110番施設として登録 ・敷地内夜間パトロールを近隣の交番に依頼し、実施。
- ・地域防犯パトロール拠点、休憩所等としての利用促進。

② その他緊急時の対応について

- ・それぞれの事案(地震、風水害、火災、不審者等)にあわせた緊急時対応マニュアルを作成します。
- ・事案発生時には速やかに緑区に連絡し、判断を仰ぐことのできる体制をとり、緊急時においても迅速かつ安定した業務を行います。
- ・自衛消防隊を設置し、合理的で実効性のある安全管理体制を構築します。
- ・全職員・スタッフが119番通報段取りメモを常備します。
- ・地域振興課所管施設緊急連絡網、及び十日市場地区センター管理業務緊急連絡表を設置します。
- ・休日や夜間の緊急時にも、連絡可能な行政担当者の電話番号を事前に確認しておきます。
- ・AEDを設置し、救命救急研修を行います。
- ・指定管理者業務に即した、包括型保険に加入します。

1 施設管理に関する基本方針

(7) 施設の保全について

- ① 建物・設備等の保守・点検について
- ② 清掃業務について
- ③ 植栽・樹木の維持管理について

① 建物・設備等の保守・点検について

施設の維持管理業務については専門会社へ委託し、弊社が管理を行う体制で実施します。本館に設備全般を管理・指導する担当者を配置し、施設担当または館長が立ち会いのもと、それぞれの業務を遂行します。できる限り、休館日を利用して保守・点検を行なう予定ですが、開館中に実施しなければならない場合は、利用者の安全を確保した上で作業を行います。法令や仕様書で定められた必要な回数の定期点検及び調整、部品の交換等を行い、当施設が持つ機能を損なわず最大に発揮できるよう、業務を安定的かつ確実に実施します。不具合等が発生した場合も迅速に対応し、必要に応じて現地調査や立会いを行います。尚、総合巡視点検は、専門会社の緊急連絡体制が整い、即対応が可能となり、従来の管理水準を維持できることから、年 12 回から 6 回にいたします。

② 清掃業務について

館内の日常清掃業務はコミュニティスタッフが行ないます。また、軽微な清掃につきましては、コミュニティスタッフに係わらず、職員・スタッフも行ないます。

定期清掃は休館日に設定し、専門会社へ委託をし、施設担当または館長が立ち会いのもと、それぞれの業務を遂行します。

③ 栽・樹木の維持管理について

敷地内の植栽・樹木については、雑草除去、剪定等は専門会社に委託します。また、落ち葉等はコミュニティスタッフが掃き掃除を行ないます。

維持管理業務	主な業務（回数 等）
建物保守管理	・昇降機定期点検(年 1 回) ・ 建築設備(年 1 回)及び建築物定期検査(3 年 1 回)-横浜市建築局実施分
設備機器管理	・設備総合巡視点検(年 6 回) ・昇降機保守点検(年 12 回) ・自動扉(年 4 回) ・自家用電気工作物、月次(年 12 回) ・自家用電気工作物、年次(年 1 回) ・消防用設備等定期点検(年 2 回) ・防火対象物定期点検(年 1 回),
保安警備	・機械警備(閉館時)
清掃	・日常清掃(開館時随時) ・定期清掃(年 1 回,2 回,4 回,6 回)
環境衛生管理	・空調設備保守点検(年 2 回,4 回)・空調用自動制御機器保守点検(年 2 回)・受水槽清掃(年 1 回) ・冷水器保守点検(年 1 回)・飲料水水質検査(年 1 回)・レジオネラ属菌検査(年 2 回)・害虫駆除(年 2 回)
外構・植栽	・外構、施設周辺雑草除去(随時)
備品管理	・備品調達 ・備品更新 ・備品保守、修理 ・備品廃棄、 ・備品台帳管理
廃棄物処理	・「横浜 3R 夢プラン」に基づき実施

自主事業に関すること

(1) 自主事業計画に対する基本的な考え方

- ① 自主事業について
- ② 自主事業の運営方法について
- ③ PRの強化について

① 自主事業について

自主事業を実施することは、地域住民が事業に参加し、団体やサークルを核とし新しい地域コミュニティを創造することであるとされています。それと同時に施設の設置目的の具現化、世代間交流機会の提供、空き部屋の活用など多くの意味合いがあり、施設の活性化はもとより、地域の活性化においても非常に重要な事業であると考えます。自主事業予算は参加費を昨年より減額し、総額も減額しておりますが、企業協賛の事業数は昨年に比べて増加しています。(36件→45件)

十日市場地区センターでは下記を主なテーマとして自主事業を実施します。

私どもが地区センターの指定管理者として利用者に関わりあい、共に育んできた経験を活かし、これまで施設を余り利用されなかった世代の方々も含め、あらゆる世代の方々当地区センターを活用してもらえ事業を展開します。そして、それらの事業を通じて人々が交流し、さらなる“わがまち意識”の醸成につながる事業計画を立案します。

- ・多世代交流の促進→多世代が参加できる事業や、既存住民と新規住民とを結びつけるようなイベントを実施
- ・子育て支援の強化→ 弊社指定管理地区センターで好評の子育て支援事業を実施する
- ・高齢者や団塊世代の利用→生涯学習拠点として講師の人材発掘など、地域活動への参加を促進
- ・小中高生の健全育成→小中高生が安心して遊び交流できる事業等を実施
- ・エコ意識の啓発と維持→地域住民の環境対策における意識向上を図る
- ・新規利用者層の獲得→新規住民層のファミリーや若年移住者、地域の施設をあまり利用されない男性や若者等、新たな利用者層の拡大を図る

② 自主事業の運営方法について

地区センターに足を運んでいただくきっかけづくりを目指した「自由参加型事業」や、サークル化による継続利用を目指した「対象者別事業」など、明確な目的のもと、常に地域の持つニーズや全体的なバランスを考えながら開催します。

利用者ターゲットの把握

- ・あらたな自主事業を展開し、新規利用者層を獲得していきます。
- ・地域の方々や利用者とともに年2回、大規模イベントを行ないます。施設主催ではなく、地域で活動する団体や個人と交流・連携・協力することにより、地域力を高め、魅力づくりに寄与していきます。

稼働の低い部屋の利用促進のための取り組み

- ・自主事業を実施し、サークル化 → 特に利用が少ない料理室では様々な企業とタイアップした自主事業を実施します。
- ・新規の団体へ部屋の空き状況の案内など → 新規団体の活動が低下しないよう、バックアップ

③ PRの強化について

- ・自主事業チラシ、ポスターの館内掲示 ・十日市場地区センターHPの運営
- ・緑区 HP の「 横浜カレンダー緑区版」に登録・掲載
- ・地区センター便りの定期発行、町内回覧板や町の掲示板への掲示依頼
- ・わんぱく事業などは、近隣小学校にチラシの配布
- ・緑区報、区民活動支援センターの広報誌、地域タウン誌等への自主事業やイベント等の掲載依頼

3 基本協定書等に定めた目標達成に向けた取り組みについて（必要に応じて別紙(様式任意)で作成をお願いします。）

- (1) 稼働率向上に向けた取り組みについて
（目標 稼働率 %）
- (2) 利用料金収入増に向けた取り組みについて
（目標 利用料金収入平成 21 年度実績 %増）
- (3) 幅広い年齢層を対象とした自主事業の展開に向けた取り組みについて
- (4) その他、提案書提案内容達成に向けた取り組みについて

(1)稼働率向上に向けた取り組みについて

当初、「5年間で年間施設稼働率を平成21年度実績の稼働率(52.1%)からプラス5%高めること」を目標に掲げ収入増を目指しました。

今年度は、稼働率が40%台の午後②の時間帯に、自主事業を積極的に組んでいきます。さらに、稼働率が一番低い料理室(20%台)を企業共催の料理教室を昨年より積極的に増やし、稼働率としては対前年比0.5%増の58.5%を目指します。

(2)利用料金収入増に向けた取り組みについて

稼働率同様、「5年間で年間利用料金収入を平成21年度収入実績のプラス1.5%増収」を目標に収益を上げていきます。

平成24年度から、体育室の利用料金を改定し、合理性のある料金設定をし、公平・公正な運営いたしております。本年度の利用料金は、上記午後②の時間帯の利用増(7万円)と料理室の利用増(6万円増)で、410万円を目標といたします。(予算比50万円、13.8%増)

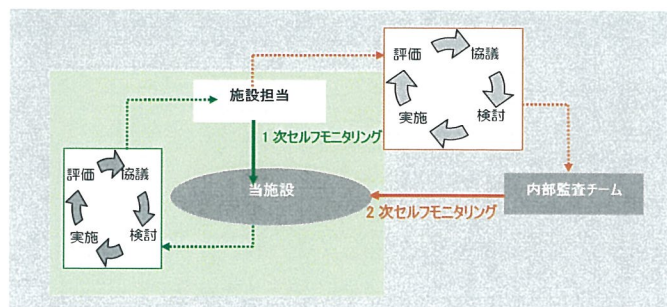
(3)幅広い年齢層を対象とした自主事業の展開に向けた取り組みについて

独自のHPを作成し写真や図面を用いたわかりやすく楽しいHPを運用し、インターネットを活用する若い世代や社会人を対象にアクティブな広報活動(メールマガジンの配信等)を行い、当方からイベント(自主事業情報)や季節の便り(年4回→6回)、などを随時・定期的に利用者へ発信し、利用者増加に繋がります。

高齢者層には、直接的なコミュニケーション(口コミ)がPRや周知に最も適していると考えます。職員・スタッフの日常の接遇や対応が良好であればこそ、当地区センターの評判が伝わり、利用促進につながります。その他、地域住民や諸団体、学校関係等との連携を常に求めつつ、積極的な告知やアウトリーチも展開してまいります。

(4)その他、提案書提案内容達成に向けた取り組みについて

目標達成を常に意識し、継続的改善の仕組み作りや管理運営の情報を職員が共有でき、行政や住民に向けて説明責任を果たせるツールにつながるモニタリングを前向きにとらえ、2段階にわたるセルフモニタリングを実施していきます。



平成25年度 十日市場地区センター収支予算書

収入の部

(単位:円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	35,295,000				0	横浜市より
利用料金収入	4,100,000				0	
自主事業収入	1,713,700				0	
雑入	830,150	0	0	0	0	
印刷代	250,000				0	
自動販売機手数料	500,000				0	
その他(センター祭)	80,000				0	
その他(預金利息)	150				0	
その他()					0	
収入合計	41,938,850	0	0	0	0	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	22,712,000	0	0	0	0	
給与・賃金	19,500,000				0	
社会保険料	1,800,000				0	
通勤手当	1,400,000				0	
健康診断費	12,000				0	
勤労者福祉共済掛金	0				0	
事務費	1,857,000	0	0	0	0	
旅費	5,000				0	
消耗品費	700,000				0	
会議賄い費	30,000				0	
印刷製本費	80,000				0	
通信費	300,000				0	
使用料及び賃借料	0				0	
備品購入費	200,000				0	
図書購入費	0				0	ニーズ対応費で計上
施設賠償責任保険	200,000				0	
職員等研修費	20,000				0	
振込手数料	12,000				0	
リース料	190,000				0	PC4台リース料
手数料	0				0	
地域協力費	20,000				0	
その他	100,000				0	HP費用
事業費	2,210,656	0	0	0	0	
自主事業費	2,210,656				0	
管理費	10,725,150	0	0	0	0	
光熱水費	6,250,000	0	0	0	0	
電気料金	3,100,000				0	
ガス料金	2,150,000				0	
水道料金	1,000,000				0	
清掃費	630,525				0	
修繕費	1,000,000				0	
機械警備費	220,500				0	
設備保全費	2,624,125	0	0	0	0	
空調衛生設備保守	1,171,170				0	
消防設備保守	126,000				0	
電気設備保守	210,000				0	
害虫駆除	73,500				0	
エレベーター保守	378,000				0	
自動ドア保守	115,605				0	
植栽管理	334,950				0	
設備総合巡視点検	144,900				0	
その他(ごみセロート回収)	70,000				0	
その他()					0	
共益費					0	
公租公課	1,065,600				0	
事務経費	2,168,444				0	
ニーズ対応費	1,200,000				0	
支出合計	41,938,850	0	0	0	0	
差引	0	0	0	0	0	

平成25年度 自主事業計画書

施設名 十日市場地区センター

事業名	① 募集対象	自主事業予算額					
	② 募集人数	総経費	収入		支出		
	③ 一人当たり参加費		指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他
1 絵を描こう 毎月1回	全年齢層						
	各回15名						
	各回100円	40,092	22,092	18,000	40,092	0	0
2 ストレッチ体操 春(15回)、秋(15回)	一般						
	各回100名						
	各回3,000円	690,810	90,810	600,000	334,110	0	356,700
3 ストレッチ体操 冬 当日フリー参加型(6回)	一般						
	各回75名						
	各回300円	138,162	3,162	135,000	66,822	0	71,340
4 日本の文化シリーズ① 仏教講話(5回)	一般						
	50名						
	1,000円	57,940	7,940	50,000	27,840	25,000	5,100
5 日本の文化シリーズ② 生け花(3回)	一般						
	12名						
	6000円	82,224	10,224	72,000	16,704	54,000	11,520
6 日本の文化シリーズ③ 和菓子(2回)	一般						
	16名						
	2,200円	51,616	16,416	35,200	11,136	32,000	8,480
7 日本の文化シリーズ④ 浴衣着付け	一般						
	18名						
	500円	9,588	588	9,000	5,568	0	4,020
8 日本の文化シリーズ⑤ そば打ち	一般						
	16名						
	1,000円	23,228	7,228	16,000	5,568	12,800	4,860
9 料理教室① 手軽に薬膳料理 春・夏・秋・冬	一般						
	各16名						
	各1500円	104,032	8,032	96,000	22,272	76,800	4,960
10 料理教室② はじめてのパン教室(3回)	一般						
	12名						
	3,000円	52,824	16,824	36,000	16,704	32,400	3,720
11 料理教室③ 男の料理 鍋・和食・中華	一般						
	16名						
	3,000円	63,624	15,624	48,000	16,704	43,200	3,720
12 料理教室④ 醤油麴とおかずを作ろう	一般						
	16名						
	1,600円	30,808	5,208	25,600	5,568	24,000	1,240
13 音楽を楽しむシリーズ① はじめてのギター教室 5回	一般						
	10名						
	3,000円	32,040	2,040	30,000	27,840	0	4,200
14 音楽を楽しむシリーズ② ボイストレーニング教室 5回	一般						
	16名						
	3,000円	48,745	745	48,000	44,545	0	4,200

15	音楽を楽しむシリーズ③ はじめてのオカリナ教室 5回	一般							
		10名							
		3,000円	32,040	2,040	30,000	27,840	0	4,200	
16	音楽を楽しむシリーズ④ 親子で楽しむ音楽療法 5回	未就学児とその保護者							
		6組12名 3000円	48,745	30,745	18,000	44,545	0	4,200	
17	音楽を楽しむシリーズ⑤ 親子で楽しむヒップホップ 5回	小学生とその保護者							
		6組12名 3000円	47,040	29,040	18,000	42,840	0	4,200	
18	手工芸を楽しむシリーズ① 2回 コードプレスレットをつくろう	一般							
		15名							
		2200円	45,216	12,216	33,000	11,136	30,000	4,080	
19	手工芸を楽しむシリーズ② 純銀粘土のアクセサリーをつくろう	一般							
		15名							
		2000円	34,248	4,248	30,000	5,568	27,000	1,680	
20	手工芸を楽しむシリーズ③ 紙バラでフォーカ&ピアスをつくろう	一般							
		15名							
		1200円	24,108	6,108	18,000	5,568	16,500	2,040	
21	手工芸を楽しむシリーズ④ クリスマスリースをつくろう	一般							
		15名							
		3000円	52,608	7,608	45,000	5,568	42,000	5,040	
22	手工芸を楽しむシリーズ⑤ エコぞうりをつくろう	一般							
		15名							
		600円	18,108	9,108	9,000	5,568	7,500	5,040	
23	手工芸を楽しむシリーズ⑥ クラフトテープで果物かごをつくろう	一般							
		15名							
		1600円	33,108	9,108	24,000	5,568	22,500	5,040	
24	手工芸を楽しむシリーズ⑦ 古布でお雛様をつくろう	一般							
		15名							
		1000円	22,608	7,608	15,000	5,568	12,000	5,040	
25	手工芸を楽しむシリーズ⑧ はじめてのノルディックニットング2回	一般							
		15名							
		2200円	43,176	10,176	33,000	11,136	30,000	2,040	
26	癒しのカフェシリーズ① ハーブカフェ	一般							
		16名							
		800円	20,788	7,988	12,800	5,568	11,200	4,020	
27	癒しのカフェシリーズ② 飲茶カフェ	一般							
		16名							
		1400円	27,648	5,248	22,400	5,568	20,800	1,280	
28	癒しのカフェシリーズ③ 日本茶カフェ	一般							
		20名							
		300円	6,040	40	6,000	0	4,000	2,040	
29	癒しのカフェシリーズ③ クリスマスcafé (cake&coffee)	一般							
		12名							
		1800円	27,248	5,648	21,600	5,568	20,400	1,280	
30	自然に親しむシリーズ①	一般							
		12名							

	春の寄せ植え	1600円	25,248	6,048	19,200	5,568	18,000	1,680
31	自然に親しむシリーズ② 樹木医と歩く新治の森	一般 20名 600円	12,949	949	12,000	8,909	2,000	2,040
32	自然に親しむシリーズ③ 植物学者と歩く新治の森	一般 20名 600円	12,949	949	12,000	8,909	2,000	2,040
33	ロビーコンサート 春・夏・秋・冬	全年齢層 50名 無料	44,544	44,544	0	44,544	0	0
34	心と体を見つめて① 朝ヨガでリフレッシュ 10回	一般 20名 300円(1回あたり)	70,980	10,980	60,000	55,680	0	15,300
35	心と体を見つめて② カラー講座で自分発見 2回	一般女性 20名 500円	17,216	7,216	10,000	11,136	2,000	4,080
36	心と体を見つめて③ エンディングノートを書いてみよう	一般 30名 500円	15,588	588	15,000	5,568	9,000	1,020
37	心と体を見つめて④ 絵手紙を送りませんか 3回	一般 15名 1500円	39,584	17,084	22,500	16,704	21,000	1,880
38	わんぱく 母の日 スコーンと季節のジャムづくり	小学生 12名 300円	11,568	7,968	3,600	5,568	6,000	0
39	わんぱく 父の日 ピザを作ってランチしよう	小学生と保護者 8組(16名) 600円	13,568	8,768	4,800	5,568	8,000	0
40	わんぱく おもちゃ病院 (年2回)	全年齢層 20件 無料	8,000	8,000	0	8,000	0	0
41	わんぱく 夏休みこどもDAY 子どもレストラン	小学生 20名 無料	25,000	25,000	0		25,000	
42	わんぱく 夏休みこどもDAY た一坊先生のサイエンス教室	小学生 30名 無料	5,000	5,000	0		5,000	
43	わんぱく 夏休みこどもDAY (ニーズ対応費)	小学生 無料	200,000	200,000	0	20,000	60,000	120,000
44	お餅搗き&さわやかスポーツ (ニーズ対応費)	全年齢層 無料	110,000	110,000	0	10,000	25,000	75,000
45	センター祭り (ニーズ対応費)	全年齢層 無料	300,000	300,000	0	100,000	50,000	150,000
	合計		2,210,656	496,956	1,713,700	1,005,236	642,100	563,320

平成25年度自主事業別計画書

施設名： 横浜市十日市場地区センター

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
絵を描こう！	<p>【目的】 絵画、デッサン、アニメなどうまく描くコツを個々に聞けることを目的にしています。幅広い内容なので、個々の上達も見込まれる。小学生から大人まで同じ目標を持ち、理解を深めていく。</p> <p>【内容】 毎月1回定期的に開催します。小学生から大人までそれぞれに合った、絵描きのコツを教えます。</p>	毎月1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ストレッチ体操 (春・秋)	<p>【目的】 中高年を対象にした体操教室です。運動が得意な方もちょっと苦手という方も、継続は力なり！で仲間と楽しく体操することで自然に体力がつく。</p> <p>【内容】 有酸素運動やエアロビクス、ストレッチ、脳トレ体操など多様なプログラム。</p>	4月～7月 (16回) 9月～12月 (15回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ストレッチ体操 冬 (フリー参加型)	<p>【目的】 やってみたいけど少し自信のない方や体調に合わせて参加したい方も気軽に参加できるよう各回当日申込制の教室です。</p> <p>【内容】 有酸素運動やエアロビクス、ストレッチ、脳トレ体操など多様なプログラム。</p>	1月～3月 6回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
日本の文化シリーズ① 仏教講話	<p>【目的】 日本の歴史を振り返ると、知っているようで知らなかった風習に気がきます。</p> <p>【内容】 歴史上の人物から日本の文化を学びます。</p>	4月～6月 5回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
日本の文化シリーズ② はじめての生花	<p>【目的】 季節や歳時に合わせた花を生けることで暮らしを楽しみます。</p> <p>【内容】 草月流の生花です。一から教わる初心者向けの教室です。</p>	5月～7月 3回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
日本の文化シリーズ③ 季節の和菓子	<p>【目的】 季節や歳時に合わせた和菓子をつくります。</p> <p>【内容】 和菓子屋さん店主から教わる教室です。</p>	5月～6月 2回

(別紙)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
日本の文化シリーズ④ 浴衣の着付け	【目的】 自分一人で浴衣が気軽に着られるようになることを目指します。 【内容】 近隣のお祭り日程に合わせて着付けを習います。 浴衣で過ごす一日を楽しみます。	8月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
日本の文化シリーズ⑤ そばうち	【目的】 日本の伝統食「そば」が自分で作れるようになることを目指します。 【内容】 日本古来の食べ物「そば」を作る。伝統食の良さを再認識します。 つゆの作り方も合わせて学び、試食をします。	10月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
料理教室① お手軽薬膳 (春・夏・秋・冬)	【目的】 未病といわれる現代病。食生活から体質改善を目指します。 【内容】 手に入りやすい食材・季節の食材を使います。 薬膳の効能なども含めて教えて頂きます。	5月～1月 4回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
料理教室② はじめての パン教室	【目的】 添加物のない手作りの良さを見直す。パン作りの原理原則を学ぶ。 【内容】 こねて発酵、成型、焼き上がりまで自宅でもできるように基本を練習します。	10月 3回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
料理教室③ 男の料理 和食・鍋・中華	【目的】 団塊の世代の男性に気軽に参加してもらおう料理教室。 地域のつながり、地産地消や食事の楽しみを再発見してもらおう。 【内容】 家庭で気軽に作れ、ちょっと喜ばれるような料理を作ります。	11月～3月 3回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
料理教室④ 醤油麴と おかずをつくらう	【目的】 体に良いとされる発酵食のひとつ、醤油麴をつくります。 【内容】 醤油麴を作り、醤油麴を使ったおかずも作ります。 素材そのもののうまみを感じます。	10月 1回

(別紙)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
音楽を楽しむシリーズ ①はじめてのギター教室	【目的】 一度あきらめてしまった方も初めての方もトライ！ 楽器を弾く楽しみを暮らしにとりいれます。 【内容】 初心者向けの教室です。音楽を楽しみ、曲が弾けるように指導します。	4月～6月 5回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
音楽を楽しむシリーズ ②ボイストレーニング教室	【目的】 正しい呼吸と発声を学び、健康づくりにもつながるボイストレーニングです。 【内容】 趣味や生活にも取り入れられるボイストレーニングです。	6月～7月 5回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
音楽を楽しむシリーズ ③はじめてのオカリナ教室	【目的】 気軽に持ち歩ける楽器「オカリナ」。 楽器を弾く楽しみを暮らしにとりいれます。 【内容】 オカリナの素朴な音色を楽しみ、曲が弾けるように指導します。	11月～12月 5回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
音楽を楽しむシリーズ ④親子で楽しむ音楽療法	【目的】 その時のお子さんに応じた即興音楽を使った音楽療法。 音楽をもちいることで感情表現を引出し、良い関係性を築きます。 【内容】 お子さんの名前を入れた曲を先生がピアノで弾き、それに合わせて体を動かしたり、 楽器を演奏することで、親子で音楽を楽しみます。	1月～3月 5回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
音楽を楽しむシリーズ ⑤親子で楽しむヒップホップ	【目的】 各地のバトルで活躍しているチームから人気のヒップホップダンスを学ぶ。 【内容】 音楽に合わせて体を動かすことを楽しみます。 親子で参加することで感情表現を引出し、良い関係性を築きます。	7月～8月 5回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
手工芸を楽しむ① ビーズを使った レザープレスレット	【目的】 セレクトショップなどで見かけるレザープレスレット。 自分でも簡単に作れる技をビーズ作家さんから学びます。 【内容】 オリジナルデザインのプレスレットをビーズ作家さんから学びます。	5月～6月 2回

(別紙)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
手工芸を楽しむ② 純銀粘土で作る ペンダント	<p>【目的】 純銀粘土を使って作るペンダントヘッド。純銀粘土の扱い方を学びます。</p> <p>【内容】 純銀粘土を手工作、または型取りでペンダントヘッドを作ったあと、焼き上げは先生にお任せして、完成度の高いペンダントを作ります。</p>	7月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
手工芸を楽しむ③ 紙でつくる チョーカー&ピアス	<p>【目的】 紙でつくるバラを使ったチョーカー&ピアス(イヤリング)です。簡単な製作過程でできることを学びます。</p> <p>【内容】 紙を使ってチョーカー&ピアス(イヤリング)を作ります。</p>	9月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
手工芸を楽しむ④ ポーセリンアート クリスマスプレート	<p>【目的】 作って楽しく、使ってかわいい陶磁器のお皿の転写シートによる絵付けです。</p> <p>【内容】 プレートにかわいい転写シートを使い、絵付けを行ったあと、焼き上げは先生にお任せして、クリスマスに毎年使える丈夫なプレートを作ります。</p>	11月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
手工芸を楽しむ⑤ エコぞうりをつくらう	<p>【目的】 身近なところから、ecoを取り入れてもらえるよう、愛着が持てるよう実用的で素敵なものづくりを目指します。</p> <p>【内容】 古着を使ったエコぞうりを作ります。</p>	11月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
手工芸を楽しむ⑥ クラフトテープでつくる 果物かご	<p>【目的】 自然な材料を利用した、もの作り教室です。習得後、ひと工夫して自分で製作できることを目的とします。</p> <p>【内容】 手芸用の紙バンドは色数も豊富で、はさみで切ったり手芸用ボンドで接着することが容易なので扱いやすく丈夫な素材で果物かごをつくります。</p>	11月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
手工芸を楽しむ⑦ 古布でつくるお雛様	<p>【目的】 身近なところから、ecoを取り入れてもらえるよう、愛着が持てるよう実用的で素敵なものづくりを目指します。</p> <p>【内容】 古布を使ってお雛様をつくります。</p>	1月～2月 2回

(別紙)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
手工芸を楽しむ⑧ はじめてのノルディック ニットイング	<p>【目的】 北欧風の編み物の紹介です。 独特な編み方を学び、ご自分の趣味に取り入れていただく。</p> <p>【内容】 はじめてのノルディックニットイングはリストウオーマーから。 手首を温めるもので、手袋をしていてもしていなくてもでき、おしゃれです。</p>	1月～2月 3回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
癒しのカフェシリーズ① ハーブカフェ	<p>【目的】 身体や心の状態に合わせてドライハーブをブレンドし、ハーブティで飲用する。</p> <p>【内容】 ハーバルセラピストによる講座。 ドライハーブを数種準備し、その方の話を聞きながらご本人にブレンドしてもらう。 そのあと試飲。お持ち帰りあり。</p>	10月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
癒しのカフェシリーズ② 飲茶カフェ	<p>【目的】 中国料理の先生に点心、中国茶を学ぶ。気軽に自宅で飲茶を楽しめるようになることを目指す。</p> <p>【内容】 料理室で点心づくりを学び、中国茶の入れ方を学び、みなさんでカフェを楽しむ。</p>	1月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
癒しのカフェシリーズ③ 日本茶カフェ	<p>【目的】 あらためて日本茶の入れ方を学ぶ。おいしい入れ方、日本茶の活用術を知る。</p> <p>【内容】 お茶の専門家から学ぶ日本茶。本来のおいしさを再確認する。</p>	3月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
癒しのカフェシリーズ④ クリスマスカフェ cake&coffee	<p>【目的】 いつものお菓子教室とは雰囲気を変え、ケーキ作成後のカフェで参加者同士の交流を楽しむ。</p> <p>【内容】 ガトーショコラの作り方を学ぶ。 コーヒーを入れて参加者でカフェを楽しむ。</p>	12月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
自然に親しむシリーズ ①春の寄せ植え	<p>【目的】 季節に合わせたポット苗を使った寄せ植え教室。</p> <p>【内容】 ポット苗を使って、初心者でも簡単に寄せ植えする方法を学びます。</p>	5月 1回

(別紙)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
自然に親しむシリーズ ②樹木医と歩く新治の森	<p>【目的】 緑区は自然の宝庫。樹木医とともに近くの新治の森を歩きます。座学を加え、その日に出会った樹木の話も聞きます。</p> <p>【内容】 新治の森への散策と地区センターでの座学。 樹木医と歩くことで、樹木の表皮など詳しく観察することができます。</p>	10月 1回 (午前・午後)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
自然に親しむシリーズ ③植物学者と歩く新治の森	<p>【目的】 緑区は自然の宝庫。植物学者とともに近くの新治の森を歩きます。歩きながら、植物の話聞きます。</p> <p>【内容】 新治の森への散策です。実際目にしながらの話は一番理解しやすいものです。</p>	9月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ロビーコンサート (春・夏・秋・冬)	<p>【目的】 平日昼間では地区センターへ足を運ぶ機会のない方へ、仕事帰りにでも気軽に地区センターへお立ち寄りいただき、ちょっとしたつろぎの時間を味わっていただく。積み重ねることで、今後の集客へつなげる。</p> <p>【内容】 ・ゴスペル ・ジャズ演奏会 ・クラシック ・民族楽器 ・ハワイアン ・マジックショー ・時にはミニ講演会など</p>	春夏秋冬 4回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
心と身体をみつめて① 朝ヨガでリフレッシュ	<p>【目的】 日曜日の朝、いつもとは違う年齢層も参加しやすい時間帯に連続講座を行う。ある程度の回数を行うことで、運動の習慣をつける。</p> <p>【内容】 初めての方でも参加しやすい当日参加型の講座。 呼吸に合わせて身体を動かすヨガで体調を整える。</p>	6月～8月 10回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
心と身体をみつめて② カラー講座で自分発見	<p>【目的】 自分の個性をより魅力的に見せるためのカラーを探し、味方につける。</p> <p>【内容】 120色の色を顔に合わせて、似合う色を見つけていく。 自分の外見をプロデュースする色をツールとして使う。</p>	6月 2回

(別紙)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
心と身体をみつめて③ エンディングノート 書いてみよう	<p>【目的】 自分らしい人生の終わりに向けて、プランを考える。 実際にエンディングノートを書いてみることで、これからの人生を充実させることにもつながることを期待する。</p> <p>【内容】 自分らしいエンディングに向けての具体的準備、葬儀に関する不満や後悔を持たないために、実例を交えた話を聞き、エンディングノートを書いてみる。</p>	9月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
心と身体をみつめて④ 絵手紙を送りませんか	<p>【目的】 心が温まる絵手紙。同じ素材でも十人十色。楽しんで基本から学ぶことができます</p> <p>【内容】 水彩だけにこだわらず、コラージュなども取り入れ、楽しい絵手紙を作成します。</p>	11月 3回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
わんぱく 母の日 スコーンと季節の ジャム作り	<p>【目的】 母の日企画。気持ちを形に表す第一歩。 手でこねて楽しいスコーンと季節の果物を使ったジャムをつくり、試食。 持帰り用はプレゼントとして。</p> <p>【内容】 子どもたちのみで行う講座。手でこね、季節の果物を使ってつくる。 身近な食材を使って自分たちでおいしいものが作れることを発見！</p>	5月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
わんぱく 父の日 ピザを作ってランチしよう	<p>【目的】 父の日企画。お父さん(おうちの方)と一緒に参加する講座。 親子でピザを作ることで、料理も楽しく行える。</p> <p>【内容】 お父さん(おうちの方)と一緒に手でこね、材料をトッピングし、オープンで焼く。 出来上がったら、飲み物も用意し、ランチを楽しむ。</p>	6月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
わんぱく おもちゃ病院	<p>【目的】 物を大切に作る心を養います。おもちゃを修理する過程を見ることで、おもちゃの仕組みを知ることができます。</p> <p>【内容】 おもちゃドクターが丁寧に修理します。希望があれば治し方を教えてもらえます。</p>	7月・3月 2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
わんぱく 夏休み子どもDay 子どもレストラン	<p>【目的】 夏休み子どもDayイベントのひとつ。料理をする楽しさ、食べてもらう幸せを感じてもらおう。</p> <p>【内容】 子供達とセンタースタッフとでランチ作りをする。作ったものはレストランでお客様にお出しする。</p>	7月 1回

(別紙)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
わんぱく 夏休み子どもDay た一坊先生の サイエンス教室	<p>【目的】 身近なことから地球を知る。科学に興味をもってもらえるようにワークショップ的な要素も取り入れ、ワンランク上の教室を目指します。</p> <p>【内容】 地球の事、日常不思議に思うことを実験し、研究します。</p>	7月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
わんぱく 夏休み子どもDay	<p>【目的】 夏休みの一日。いつもは入れない会議室、和室、センターすべてが子供たちのための場所になります。友達との交流、新しいこと発見の一日になることを目的とします。</p> <p>【内容】 科学を取り入れた講座、折り紙やビーズなどの図工的な教室、バトミントン・卓球等の体育講座、子どもレストラン、宿題かけこみ寺など学校の科目を踏まえた小学生向けの日です。</p>	7月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
お餅搗き& さわやかスポーツ	<p>【目的】 スポーツや普段できないもちつき体験などを通じて世代間・地域交流促進が目的。</p> <p>【内容】 さわやかスポーツ共催。参加者にはついたおもちをおぞうに、しるこで提供する。</p>	1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
センター祭り	<p>【目的】 地域のための地域による「地区センターまつり」。サークル参加者はもちろん、参加していない人も特技や芸を発表する立場として参加してい、楽しんでもらう。 子どもからお年寄りまで一緒に楽しむ世代間交流を目的として開催。</p> <p>【内容】 子どもから大人までが一緒に参加できる内容で開催。</p>	10月 1回